

“ヒラメキ”からはじまる
企業ストーリー

子供を一流ホワイト企業に内定させる就活塾「ホワイトアカデミー」

文 牛久保洋次

Text by Yoji Ushikubo

【未常識】今は常識ではない、でも未来に常識となる事…これは私が作った造語です。

2019年までの就活市場は「売り手市場」と言われており、就職率も95%を超えるなど非常にポジティブな情報も多く見られましたが、新型コロナウイルスの出現によって、状況は一変しました。業界によっては採用を見送る、もしくは規模を縮小した企業も多く、学生たちが内定を思うように得られず、人生に迷い、挫折を経験している事も少なくないでしょう。

そんな中、学生を「一流ホワイト企業」に内定させることを目的にした就活塾があります。それが、Avalon Consulting 株式会社の運営するホワイトアカデミーです。

コロナ禍に於ける就職活動の場は、先行き不透明且つ成長が下降している企業を学生が嫌厭する関係で、一部の大手・人気企業に応募が殺到しています。これらの企業を目指すのならば、学歴や留学経験、あるいは人柄や性格の良さだけで太刀打ちすることはできません。特に今年は、オンライン面接をはじめとしたこれまでになかった選考方法が生まれ、多くの学生が困惑しています。

ホワイトアカデミーでは、このような過酷な状況を打開すべく、学生本人と親御さんのサポートを得たうえで、マンツーマンで就活指導を行っています。

中でも特筆すべきは、企業経営者や医者・地主のご子息・ご息女を対象にしているプレジデントコースです。このコースは上記のご家庭の特殊な事情に対応するために生まれたもので、将来家業を継いだり自分で起業したりすることを目標とするお子さんを対象に、最高のファーストキャリアを実現するための指導をしています。講師も創業社長や上場企業役員経験者などの歴戦をくぐり抜けてきたビジネスマンが請け負うため、お子さんのレベルをワンランクもツーランクも上に引き上げることが可能とのことです。

インターネットの普及により情報過多な時代ではありますが、学生は本当の意味での社会の厳しさや仕事のやりがい、楽しさを知り得てはいません。親御さんがこのような塾を活用することで、お子さんがしっかりと職業観を醸成する機会、選考で必要となる対策を行う機会、そして自身の強みに気づきアピールする力を養う機会を与えていくことが、就活成功の大きな一助となるのではないのでしょうか。

【Avalon Consulting 株式会社(就活塾ホワイトアカデミー運営)】 <https://avalon-consulting.jp/>

今月の一言

就活でも塾を活用することが
当たり前になる

これが則ち【未常識の発見】



Profile

慶應義塾大学商学部 卒業
株式会社友アンド愛(レコードレンタルビジネスの開発者)を創業し、代表取締役就任。約700店舗をFC展開する。株式会社ビザカリフォルニアを創業し、代表取締役就任。約400店舗をFC展開する。日本CDビデオレンタル商業組合 初代理事長(社)ニュービジネス協議会 理事等を歴任。
現在、株式会社いかしい隊 会長、その他顧問数社。